

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-79944(P2021-79944A)

【公開日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-024

【出願番号】特願2021-16626(P2021-16626)

【国際特許分類】

B 6 4 D 11/00 (2006.01)

A 4 7 B 46/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 D 11/00
A 4 7 B 46/00 5 0 1 E

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月24日(2021.2.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1及び第2の側面パネルを含む上部ハウジングと、

第1の内側プレート及び第1の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記第1の側面パネルに固定されて前記第1の側面パネルから下方向に延在する第1の継手アセンブリと、

第2の内側プレート及び第2の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記第2の側面パネルに固定されて前記第2の側面パネルから下方向に延在する第2の継手アセンブリと、

底部と第1及び第2の側壁とを含み、棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働するバケットと、

前記バケット及び前記第1の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第1の回転軸、及び、前記バケット及び前記第2の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第2の回転軸と、

を具備する航空機収納棚であって、

前記第1及び第2の回転軸は、回転軸に沿って軸方向に整列され、

前記バケットは開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して前記回転軸の周りを回転する、

ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項2】

前記バケットの前記第1の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第1の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第1の連結ユニットと、

前記バケットの前記第2の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第2の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第2の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第1及び第2の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項1に記載の航空機収納棚。

【請求項 3】

前記第1の継手アセンブリは第1の内側プレート及び第1の外側プレートの両方を含み、

前記第1の回転軸は、前記第1の内側プレートと前記第1の外側プレートとの間を延在し、

前記第2の継手アセンブリは第2の内側プレート及び第2の外側プレートの両方を含み、

前記第2の回転軸は、前記第2の内側プレートと前記第2の外側プレートとの間を延在し、

前記第1の連結ユニットは前記第1の内側プレートと前記第1の外側プレートとの間に位置させられ、

前記第2の連結ユニットは前記第2の内側プレートと前記第2の外側プレートとの間に配置される、

ことを特徴とする請求項2に記載の航空機収納棚。

【請求項 4】

前記第1及び第2の回転軸の少なくとも一方は、前記第1及び第2の回転軸の少なくとも一方と協働せしめられる補助ばねを含み、

前記補助ばねは、前記バケットが前記開位置へ回転させられるときに予負荷される、

ことを特徴とする請求項1に記載の航空機収納棚。

【請求項 5】

前記補助ばねは、前記第1及び第2の回転軸に同軸のコイルスプリングである、

ことを特徴とする請求項4に記載の航空機収納棚。

【請求項 6】

第1及び第2の側面パネルを含む上部ハウジングであって、前記第1及び第2の側面パネルはそれぞれ底縁を含む上部ハウジングと、

棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働する前記上部ハウジングに回転可能に連結されるバケットであって、底部と前記底部から上方向に延在する第1及び第2の対向する側壁とを含み、前記バケットの前記第1及び第2の側壁はそれぞれ上縁を含むバケットと、

前記バケットの前記第1の側壁と動作可能に協働せしめられる第1の枢支機構と、

前記バケットの前記第2の側壁と動作可能に協働せしめられる第2の枢支機構と、

を具備する航空機収納棚であって、

前記バケットは開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して回転軸の周りを回転し、前記閉位置において、前記バケットの前記第1の側壁の前記上縁の少なくとも一部は前記第1の側面パネルの前記底縁に当接し、前記バケットの前記第2の側壁の前記上縁の少なくとも一部は前記第2の側面パネルの前記底縁に当接する、

ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項 7】

第1の内側プレート及び第1の外側プレートを含む第1の継手アセンブリをさらに具備し、

第2の内側プレート及び第2の外側プレートを含む第2の継手アセンブリをさらに具備し、

前記第1の継手アセンブリは前記第1の側面パネルに固定されて前記第1の側面パネルから下方向に延在し、

前記第2の継手アセンブリは前記第2の側面パネルに固定されて前記第2の側面パネルから下方向に延在し、

前記第1の枢支機構は前記第1の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられ、

前記第2の枢支機構は前記第2の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる、

ことを特徴とする請求項6に記載の航空機収納棚。

【請求項 8】

前記第1の枢支機構は、前記バケットの前記第1の側壁を通って前記第1の内側及び外側プレートの間を延在し、

前記第2の枢支機構は、前記バケットの前記第2の側壁を通って前記第2の内側及び外側プレートの間を延在する、

ことを特徴とする請求項7に記載の航空機収納棚。

【請求項9】

前記バケットの前記第1の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第1の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第1の連結ユニットと、

前記バケットの前記第2の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第2の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第2の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第1及び第2の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項7に記載の航空機収納棚。

【請求項10】

前記第1の連結ユニットの少なくとも一部は前記第1の内側及び外側プレートの間に位置させられ、

前記第2の連結ユニットの少なくとも一部は前記第2の内側及び外側プレートの間に配置される、

ことを特徴とする請求項9に記載の航空機収納棚。

【請求項11】

前記バケットの前記底部は、前記バケットが前記閉位置にあるときに前記上部ハウジングの前側底縁に当接する上縁を含む、

ことを特徴とする請求項6に記載の航空機収納棚。

【請求項12】

第1及び第2のラッチアセンブリをさらに具備し、

前記第1のラッチアセンブリは前記第1の側面パネル及び前記バケットの前記第1の側壁と協働せしめられ、

前記第2のラッチアセンブリは前記第2の側面パネル及び前記バケットの前記第2の側壁と協働せしめられる、

ことを特徴とする請求項6に記載の航空機収納棚。

【請求項13】

前記第1のラッチアセンブリは第1のフック部及び第1のストライカ部を含み、前記第1のフック部及び前記第1のストライカ部の一方は前記第1の側面パネルと協働せしめられ、前記第1のフック部及び前記第1のストライカ部の他方は前記バケットの前記第1の側壁と協働せしめられ、

前記第2のラッチアセンブリは第2のフック部及び第2のストライカ部を含み、前記第2のフック部及び前記第2のストライカ部の一方は前記第2の側面パネルと協働せしめられ、前記第2のフック部及び前記第2のストライカ部の他方は前記バケットの前記第2の側壁と協働せしめられる、

ことを特徴とする請求項10に記載の航空機収納棚。

【請求項14】

前記バケットの前記底部は前記底部の外側表面に構成された閉鎖チャネルを含み、前記閉鎖チャネルは、閉鎖面を含む、

ことを特徴とする請求項6に記載の航空機収納棚。

【請求項15】

前記上部ハウジングはストッパを含み、前記バケットの前記底部は前記バケットが前記開位置にあるときに前記ストッパに当接する後側縁を含む、

ことを特徴とする請求項6に記載の航空機収納棚。

【請求項16】

第1及び第2の側面パネルを含む上部ハウジングと、

底部と第1及び第2の側壁とを含むバケットであって、棚内部を画定するように前記上部ハウジングと協働するバケットと、

第1の内側プレート及び第1の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記上部ハウジングの前記第1の側面パネルと前記バケットの前記第1の側壁との間を延在する第1の継手アセンブリと、

第2の内側プレート及び第2の外側プレートの少なくとも一方を含み、前記上部ハウジングの前記第2の側面パネルと前記バケットの前記第2の側壁との間を延在する第2の継手アセンブリと、

前記バケット及び前記第1の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第1の枢支機構と、

前記バケット及び前記第2の継手アセンブリと動作可能に協働せしめられる第2の枢支機構と、を具備する航空機収納棚であって、

前記バケットは、開位置と閉位置との間を前記上部ハウジングに関して回転軸の周りを回転する、

ことを特徴とする航空機収納棚。

【請求項17】

前記バケットの前記第1の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第1の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第1の連結ユニットと、

前記バケットの前記第2の側壁に回転可能に連結された第1の端部及び前記第2の側面パネルに回転可能に連結された第2の端部を有する第2の連結ユニットと、

をさらに具備し、

前記第1及び第2の連結ユニットは、前記バケットが前記開位置へ回転するときの制動及び前記バケットが前記閉位置へ回転するときの補助の一方又は両方を提供する、

ことを特徴とする請求項16に記載の航空機収納棚。

【請求項18】

前記第1の継手アセンブリは前記第1の内側プレート及び前記第1の外側プレートの両方を含み、前記第1の枢支機構は、前記第1の内側プレートと前記第1の外側プレートの間を延在し、

前記第2の継手アセンブリは前記第2の内側プレート及び前記第2の外側プレートの両方を含み、前記第2の枢支機構は、前記第2の内側プレートと前記第2の外側プレートの間を延在し、

前記第1の連結ユニットは、少なくとも部分的に、前記第1の内側プレートと前記第1の外側プレートとの間に位置させられ、

前記第2の連結ユニットは、少なくとも部分的に、前記第2の内側プレートと前記第2の外側プレートとの間に配置される、

ことを特徴とする請求項17に記載の航空機収納棚。

【請求項19】

前記第1及び第2の連結ユニットの少なくとも一方は、前記第1及び第2の連結ユニットの少なくとも一方と協働せしめられる補助ばねを含み、前記補助ばねは、前記バケットが前記開位置へ回転させられるときに予負荷される、

ことを特徴とする請求項18に記載の航空機収納棚。

【請求項20】

前記上部ハウジングはストッパを含み、前記バケットの底部は前記バケットが前記開位置にあるときに前記ストッパに当接する後側縁を含む、

ことを特徴とする請求項16に記載の航空機収納棚。